

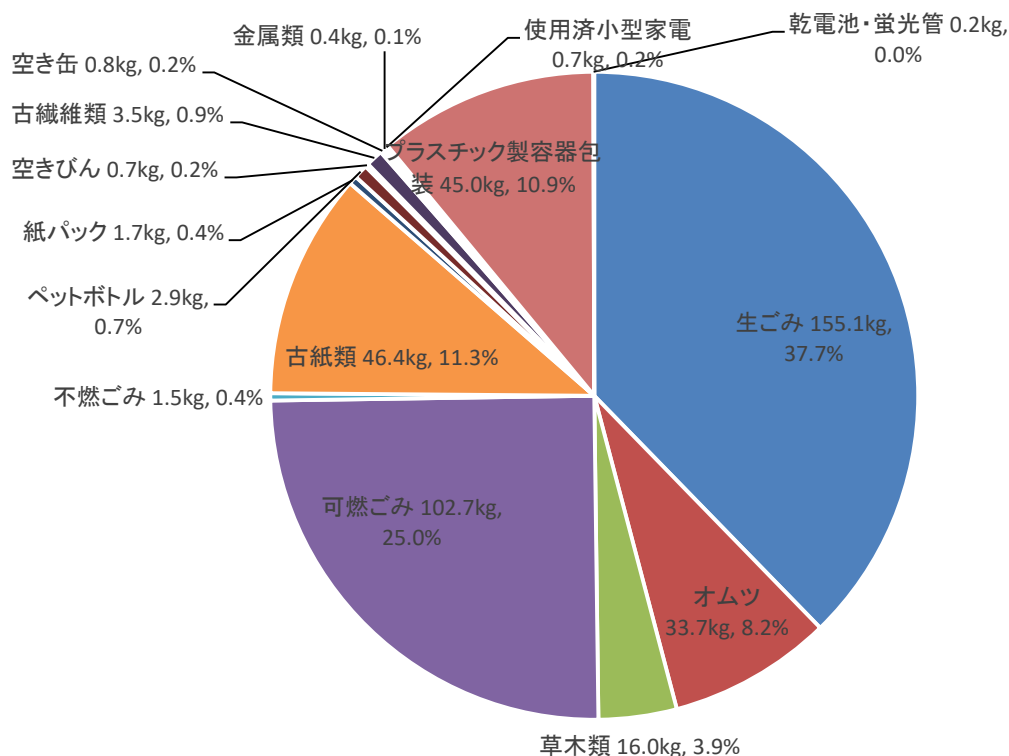
令和5年度 可燃ごみ組成調査結果(5月23日～6月2日)

【調査結果の概要】

	R5年度の結果		R4年度の結果		R3年度の結果	
全体	411.3kg	100%	686.9kg	100%	633.60kg	100%
生ごみ	155.1kg	37.7%	271.0kg	39.5%	246.4kg	38.9%
オムツ	33.7kg	8.2%	55.3kg	8.1%	53.2kg	8.4%
草木類	16.0kg	3.9%	35.8kg	5.2%	33.3kg	5.3%
可燃ごみ	102.7kg	25.0%	140.0kg	20.4%	148.6kg	23.5%
不燃ごみ	1.5kg	0.4%	1.0kg	0.1%	3.6kg	0.6%
古紙類	46.4kg	11.3%	77.6kg	11.3%	71.2kg	11.2%
紙パック	1.7kg	0.4%	3.5kg	0.5%	3.3kg	0.5%
ペットボトル	2.9kg	0.7%	3.7kg	0.5%	1.7kg	0.3%
空きびん	0.7kg	0.2%	2.0kg	0.3%	0.1kg	0.0%
古繊維類	3.5kg	0.9%	29.2kg	4.3%	9.7kg	1.5%
空き缶	0.8kg	0.2%	0.4kg	0.1%	0.1kg	0.0%
金属類	0.4kg	0.1%	1.1kg	0.2%	0.5kg	0.1%
使用済小型家電	0.7kg	0.2%	0.3kg	0.0%	0.8kg	0.1%
プラスチック製容器包装	45.0kg	10.9%	65.6kg	9.6%	61.1kg	9.6%
乾電池・蛍光灯	0.2kg	0.0%	0.4kg	0.1%	0.0kg	0.0%

◎令和5年度実施箇所(6地区)

笠之原【笠之原公民館】、高隈中央【中津神社前】、寿4丁目【コーポ前園近く】
大浦【県営大浦団地】、花岡【鶴羽公民館】、西原1丁目【つつみ公園】



鹿屋市では持続可能な循環型社会の実現を目指し、令和11年度までに市民1人1日あたりの家庭ごみを525g以下に減らすことを目標としています。

ごみの減量は、収集・運搬・処理に係る経費の削減や焼却施設、最終処分場の長寿命化につながるだけでなく、二酸化炭素排出量の削減にもつながります。